

1月号
vol.25

株式会社海昇

2026

月刊 ANAGO王

明けましておめでとうございます

本年もどうぞよろしくお願いいたします

発行責任者 相田 健太

編集責任者 井筒 梨月

社長コラム

あけましておめでとうございます

本年もどうぞ宜しくお願いします。

月刊ANAGO王も3年目を迎えました！「いつも楽しみにしているよ！」と2年経っても未だにお声がけいただけることに感謝の気持ちで一杯です。編集長の井筒を先頭により良い通信となるよう努めてまいりますので、引き続きお付き合いください。

さて、年始は妻の実家でゆっくりしてきました。実家がある近江八幡は、素晴らしい自然に囲まれていて子供たちは大好きです！今回は降雪があり、雪に夢中！雪に馴染みがない神戸っ子にとって、一面が銀世界の光景は憧れもあり、夢中にもさせてくれます。家族で雪を楽しみながら、地元の神社に参拝してきました。今年も良いお正月が過ごせました。

社長・相田



編集長コラム

笑う門には福来る

吉本新喜劇を生で見るのが大好きな私は、間寛平さんと辻本茂雄さんとで繰り広げる、アドリブ感満載で面白い掛け合いをしている2人を、一度は生で見てみたいと思っていました。その掛け合いをお正月に、それも神戸で観れるということで行ってきました！新喜劇の前には、テレビによく出演している有名な芸人さんの漫才で大笑いし、念願の間寛平さんと辻本茂雄さんの掛け合いで大爆笑。観劇途中には、お腹が空いて音を奏でるほどまで…。次は、「なんばグランド花月」で2人の掛け合いをまた見たいと決意しました。お正月からたくさん笑った分、たくさんの福が来てくれそうだと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

井筒



今月は

職人コラム

ANAGO王の焼穴子大レベル

明けましておめでとうございます。私は、ヴィッセル神戸の選手たちも参拝していると言われる和田神社へ毎年初詣に行っています。皆さんはどちらに行かれますか？

さて、十日戎の日がやってきました！今回は、蛭子神社に奉納するための今までで一番大きい穴子を焼きました。「こんなに大きい穴子がいるの！？」というレベルで、これは穴子の王かもしれないと想像しながら焼いていました。身が分厚く、竹串で刺すことも一苦労。何回も刺し直すと串の先が丸くなってしまうので一発勝負でした。更に、タレに穴子をつける時には、通常は8~10串くらい浸すことが可能ですが、今回は2匹が限界で、焼台には1匹しか焼くことができず大変でした。それでも試行錯誤しながら丁寧に焼くことができました。今年1年、商売繁盛で良いことがありますよぉ～に！

柴木

約64cm
ありました！



観劇前に初詣に行きました！

